

SAJ

サバーイ通信

公益財団法人 School Aid Japan コミュニケーション誌
サバーイは「幸福」を意味するクメール語です

Vol.16

2019.12 月号

2019.9 月 11 日～ 19 日

日本研修が終了！

支援者様との交流&日本の文化・習慣を体験



陸前高田コールセンター



岩手県陸前高田市にて語り部さんと



河口湖にて



浅草クリエイターズマーケット

「夢追う子どもたちの家」を卒園し、現在大学 3 年生の 5 人と「夢追う子どもたちの家」の園長が、研修のため来日しました。研修目的のメインは『日本を見て・触れ自分の夢をより鮮明にする。東日本大震災という未曾有の大震災から復興した理由を学ぶ』です。ワタミ本社の訪問や、学校法人郁文館夢学園では体験学習。岩手県陸前高田市を訪ねた際は、ワタミグループのオーガニックランド建設予定地の見学、語り部さんの解説を聞きながら震災遺構の見学もしました。

普段、カンボジアでは近距離でも移動はバイクやトゥクトゥクに乗る彼らにとって、日本では徒歩移動も多く、驚いていました。日本で働く夢を持つ子もいますが、通勤時の満員電車で耐えられそうにないと話していました。次年度以降は、研修生たちが将来日本で働くこともイメージできるような研修内容を組み込むなど、意義を持った研修を実施してまいります。

皆様からの会費・寄附は「1円残らず現地に届ける」ことを基本方針として活動しています。

会費

会員会費(年額) 1口 12,000円
法人会費(年額) 1口 120,000円

一般寄附

用途は指定しないで
金額も自由な寄附

指定寄附 (使い道を指定する寄附)

- 学校建設寄附(1) 一口寄附(一口 100,000円)、(2) 一棟寄附 ●ふれあいサポートプラン(一口 12,000円から)
- 食の支援寄附(金額自由) ●孤児院運営寄附(金額自由) ●孤児院運営会費(12,000円/月)
- 孤児院里親会費(12,000円/月) ●奨学金寄附(金額自由) ●学校運営寄附(バングラデシュ)(金額自由)

詳細はSAJ事務局までお問い合わせください。

支援活動のご報告 (指定寄附別) 支援者様から頂いた寄附が、どのような活動に繋がっているのかご紹介いたします！

孤児院運営支援

海遠足

10月19日・20日と1泊2日で海遠足(シハヌークビル)へ行ってきました。天候にも恵まれて楽しい海での時間を過ごしました。58人の子どもの引率は大変でしたが事故もなく終えることができ、職員も楽しそうで普段見ることのできない笑顔を沢山見ることができました。(副園長 柚木)



自転車購入

ご支援者様から頂いたご寄附で自転車11台を購入しました。修理をしながら7年間乗った子もあり、新しい自転車にみんなとても嬉しそうでした。自転車の中古品の値段が日本と変わらないことに驚き、需要がある事を感じています。大事に使わせていただきます。(副園長 柚木)



里親様支援

新入園児

トン・ロアッター(12歳・男)、トン・ロアッタナー(6歳・男) ポーサット州の社会福祉局の調査・判断後に依頼を受け急遽受け入れをしました。

トン兄弟の両親は精神面であまり良くなく、二人で物乞いをして過ごしており、殆ど帰宅しない状態でした。叔母の家で面倒を見てもらっていましたが、叔母の家にも小さい子どもがいて今後、トン兄弟の面倒を見ることは厳しい経緯があり入園しました。



トン兄弟
左) 弟のロアッタナー
中央) 兄のロアッター
右) 祖母

学校運営支援【NDMSC】

NDMSC 文化祭開催

バングラデシュで3年目の文化祭になります。今年は1月に竣工した体育館を使用してステージ上で各学年の催し物を実施しました。また、教室内では日ごろ生徒達が取り組んでいることを展示し、保護者を始めとする多くの来校者に見学して頂きました。

まだまだ多くの課題を残していますが、PDCAを回して素晴らしい文化祭を作っていきます。(校長 古澤)



インターネットでの寄附が、便利になりました。

SAJのホームページから寄附していただくことができます。寄附の種類も選べます。

<https://ssl.schoolaidjapan.or.jp/kifu/>

こちらから



会費・寄附金のお振込み

●郵便局: 00140-5-345903

●三井住友銀行: 蒲田支店(普) 4353626 口座名: 公益財団法人 School Aid Japan

※郵便局払込用紙をご希望の方はSAJ事務局までご連絡ください。

※領収書をお送りいたしますので、初めてお振込みされる際は送付先のご住所をEメールまたは電話にてご連絡ください。

寄附金の優遇税制

SAJは内閣総理大臣の認定を受けた公益財団法人です。そのため、会費や寄附金は、税制上の優遇処置を受けることができます。詳しくはお問い合わせください。

理事評議員会の報告

SAJ は、すべての理事で構成され業務に関する決定を行う理事会と最高議決機関である評議員会が毎月開催されています。

《構成メンバー》

- 代表理事：渡邊美樹
- 理事：鳥井親一、清水和雄、武長彩子、高橋亮（新任）
- 業務執行理事：青木茂雄
- 評議員：大江光正、清水邦晃、佐藤誠、戸澤昌夫（新任）、大城慶正、白柳直美
- 監事：片山進平、小田剛志

第 198 回理事評議員会が 10 月 29 日に行われました。

議案 1：孤児院「夢手帳」導入に関する検討と承認

夢手帳の内容を記載した資料に基づき、導入の目的・進め方の説明がされ、承認をいただきました。

議案 2：孤児院でのパソコン導入に関する検討と承認

導入の目的【学力の向上・ビジネススキルの習得・視野を広げ、夢を見つける/夢を追いかける/夢を叶えるための一助】の説明がされる。使用ルールについても説明がされ、承認をいただきました。

SAJ Farm



SAJ ファームは、孤児院の子どもや、将来的には農業を志すカンボジアの若者に技術を習得させるための実習場（農場）として、2010 年にスタートさせた就労支援事業です。

レモングラスの契約栽培

SAJ Farm では、就労支援の一環として毎月地元の農家の方向けに野菜やレモングラスの栽培について講習会を開催しています。

講習会を重ねることで、レモングラスの契約栽培をしている農家は現在 4 件になりました。農家の多くは、使用していなかった空き地をレモングラス用の圃場に行っているため、レモングラスの苗取りから株分け・施肥・中耕・調整・乾燥・裁断などその時期に必要な作業を伝えアドバイスをします。

SAJ Farm では契約農家が生産したレモングラスを 1kg あたり 2,500 リエル（日本で約 65 円）で買い取っており、農家の方々の良い副収入となっています。（※カンボジアのお米の平均卸価格が 1kg あたり 1,000 リエル日本で約 26 円）

今後もしっかりと稼げる農業を彼らに伝え、活動が村全体に拡げること为目标にスタッフ一同頑張ります。（農場長 酒井）



（上）レモングラスの乾燥 （下）レモングラスの選別作業

9/11
~19

日本研修の
訪問先（滞在先）



東京

浅草雷門



スカイツリー



陸前高田市戸羽市長と



岩手県
平泉町 毛越寺

岩手
陸前高田市



ワタミグループの
オーガニックランド
建設予定地の見学



岩手県
平泉町 中尊寺にて絵馬を奉納

郁文館
夢学園



剣道体験



書道体験



茶道体験

代表理事メッセージ

オークンチュラン

代表理事 渡邊美樹

2011年3月11日の東日本大震災で甚大な被害をこうむり、『奇跡の一本松』で有名な岩手県陸前高田市。私は市の復興を支援する参与を拝命しています。その関係で、SAJとしても、陸前高田に様々な復興支援活動をして参りました。

参与を拝命して最初にしたことは、仮設住宅で生活されている方々のお話を聞くことでした。仮設住宅には「商売をしていたが、お店が流されて商売を続けられないのがつらい」という店主がたくさんおられました。そんな被災した店主の皆様が「商売の喜びを再認識し、商売を再開するきっかけと提供しよう」とSAJが企画・運営したのが『陸前高田市復興街づくりイベント』です。震災から約5か月後の8月下旬に開催し、地元からは75店舗が出店され、二日間で約17,500人が集まった大イベントになりました。

した。その他にも、がれき撤去ボランティアツアーの開催、地元の経営者向けの経営勉強会の開催、おせちの配布など、SAJとしてさまざまな支援活動をさせていただきました。

そんな、SAJにゆかりのある陸前高田市に、カンボジアの孤児院を卒業した5人の大学3年生が研修で訪れました。「命について考えて欲しい」「津波の被害に屈せず、復興を目指す人々の勇気と努力を目の当たりにして何かを感じて欲しい」という思いでした。津波で亡くなられた多くの方々の慰霊碑の前に、5人の大学生は誰に言われるともなく跪き、額を地面につけ、ご冥福をお祈りしたとのことです。戸羽市長からは、何十万人という方々が慰霊に訪れているが、跪いて額を地面につけてお祈りした方は初めて見た、とのことでした。

カンボジアはポルポト政権時代のクメール・ルージュによって、知識人の大虐殺という負の遺産の影響をいまだに受けています。そして、5人は皆、孤児院への入園を余儀なくされるような環境で生きてきました。そんな彼らが、陸前高田の人々の復興への力強い歩みを目の当たりにして、母国カンボジアのために自分が何をすべきか、考えるきっかけになったことでしょう。



支援者様メッセージ

TEAMyoko-so・税理士法人横浜総合事務所 CEO 泉敬介様

初めて孤児院を訪問してから10年が経ち、現在三人の里子の支援をしています。その支援の全額は、社会貢献の趣旨と弊社の経営理念を理解していただいた社員・パートさんからの寄附で賄われています。そんな経緯もあり、今年9月の弊社創業30周年記念式典に合わせて里子三人を日本に招待する企画を立て実施しました。初めての訪問時、子供たちの夢が「先生、医者」ばかりだったのを思い出します。それ以外の職業を知らないからだ聞き「夢は

知っている世界の中でしか描けないんだ」「夢を描けるだけ幸せなんだ」と思い知らされました。

里子達を日本に招いて色々なものを観る機会を作り、彼ら彼女らの夢の基盤を作ってお手伝いができれば良いと思います。ほんの小さな支援かもしれませんが、その小さな支援が積み重なり、彼らが大きな夢を描き、少しでも平和で幸せな地球創りに貢献できればと思います。感謝。



左から2番目：フン・パエット 左から3番目：タン・セラー
左から4番目：ソーン・チャンホーン 右から2番目：泉 敬介様

ご支援いただいた寄附

2019年

11月の寄附金合計 30,450,545円

(内訳) 会員会費	1,761,517円
一般寄附	253,396円
指定寄附	28,435,632円

募金箱回収ありがとうございました

募金箱回収してくださった方（順不同、敬称略） ※法人名、団体名は2019年4月現在のものです。

- | | |
|-------------------------------------|--------------------------|
| ●株式会社 ゴーゴーカレーグループ
「ゴーゴーカレー」金沢有松店 | ●ワタミ株式会社
「ミライザカ」新宿東口店 |
| ●SFPホールディングス株式会社
「五の五」八王子店 | 「三代目 鳥メロ」広島西条駅前店 |
| 「鳥良」大森店 | 「和民」銀座5丁目店 「坐・和民」国分寺南口店 |
| | ふじのくに酒場轟屋 |

募金箱の回収は、郵便局や銀行での振込みまたは、SAJ事務局へのご持参にて承ります。

今後の予定

12月22日
孤児院 クリスマス会
12月24日
理事評議員会

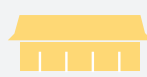
これまでの実績

いただいた寄附金の累計額
(2001年度～2018年度)



28 億
9,196 万 2,003 円

建設した学校の合計
(2001年度～2018年度)



288 校

現在、SAJの建設した
学校で授業を
受けている児童・生徒の人数
(2019年3月現在)



93,226 人

ふれあいサポートプランで
文房具や制服を受け取った
児童数の累計
(2003年度～2018年度)



13,427 人

SAJの建設した学校で
お米を受け取った
児童数の累計
(2006年度～2018年度)



9,515 人

SAJの建設した学校で
朝給食を支給された
児童数の累計
(2006年度～2018年度)



108,385 人

編集後記

本年も一年ありがとうございました。カンボジア孤児院では、8月に卒業した10人が抜け、園の雰囲気も変わりました。カンボジアでは11月から新学年となり、高校3年生はいよいよ最終学年です。それぞれの夢・目標に向かって後悔のない1年を過ごして欲しいと思います。

公益財団法人 School Aid Japan
本部 〒144-0043 東京都大田区羽田1-1-3
TEL: 03-5737-2773
FAX: 03-5737-2793
Eメール: sajinfo@schoolaidjapan.or.jp
http://www.schoolaidjapan.or.jp